

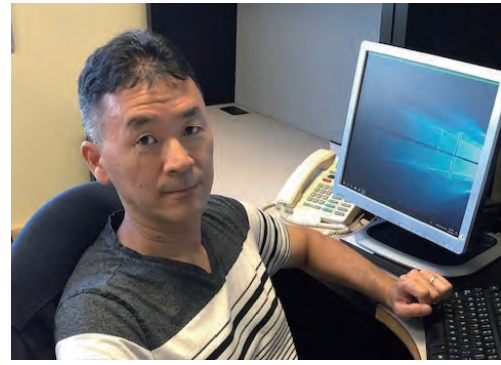
各地の職場から

今回は沖縄県の在沖海兵隊に勤務し活躍されている方々を紹介します。



プロフィール

お名前：テイビス エミ
 職場名：在沖海兵隊司令本部 G-4 ロジスティクス
 職種：秘書・管理スタッフ
 趣味：映画鑑賞、ボウリング



プロフィール

お名前：小林 健介
 職場名：キャンプキンザー・ジェネラルサポートメンテナンス (GSM)
 職種：管理専門職
 趣味：映画鑑賞、ドライブ、温泉旅行、スポーツ (サッカー)

コメント

ハイサイ！ 私が今の職場に来てなんと早 20 年！ 月日が経つのはあっという間です。上司や同僚も 1～3 年周期で替わります。もちろん皆それぞれなので性格も違えば仕事のやり方も違います。毎回チャレンジだと思って自分の中でその都度仕切り直しをしています。長年同じ職場に居るからこそたまに思い出したように心の中で自分に“初心忘るべからず”とっています。

私の働く G-4 ロジスティクスには五つの部署があります。海兵隊施設のみならず、米軍の他の機関へもあらゆるロジスティックサポートを提供し、日米合同演習等に携わる企画運用課をはじめ、沖縄県内の各基地のメスホールを担当する部署、出張や転勤に伴う旅券の手配・発券及び引越業務を担う部署、軍車両の運輸管理や基地から基地へと兵隊の足になるバスの計画・運行をする部署、そしてあらゆるサプライの供給、兵舎やオフィス スペースの家具その他を取り扱う部署があります。私の働く事務所はそれぞれの部署に関してのありとあらゆる問い合わせの電話がきます。最初の頃は電話に出るのが怖くて電話が鳴るたびにビビドキしていたのを思い出します。

米軍基地で働き始めてから沢山の出会いや別れもありました。最初に経験した送別会では周りが“大丈夫か？”と思うくらいに同僚との別れが悲しすぎてワーワー泣いていました。相手が男性だと変な誤解を与えることも。(笑) 今ではすっかり慣れましたけど。

仕事柄様々な業務に携わることがとてもやりがいのある楽しい仕事だと思います。時には壁にもぶち当たりますが、日々何かを学び、貴重な経験も色々させてもらっています。

程よい緊張感があり、でもどこかアットホームな職場なので長年働いてると嬉しいことも沢山あります。沖縄から海外へ転勤した上司や兵士、そして元同僚などから電話やメールでコンタクトしてきてくれることです。時には数年経って職場を訪ねて来てくれることも。仕事を通しての友情が生まれ継続することは何よりも一番の喜びですね。

これから益々頑張ってるみんなの良いお手本となるよう仕事に励みます！

コメント

こんにちは、私はキャンプキンザーでの勤務が約 9 年になります。私の所属する GSM カンパニーはキンザーメインゲートから直ぐ近くにあり、軍用車輛のメンテナンスを行っている整備工場のような感じです。そこで一緒に働いている海兵隊員は約 100 名で、日本人従業員は私を含めて 17 名です。

私以外は全員自動車整備士ですが、私は事務所内で総務的な仕事を行っています。主な業務は、従業員の出勤簿、有給管理、人事措置、講習・免許・ベースパスの更新手続き、民間業者との契約・見積依頼、ユニフォーム管理、建物内の修理依頼等ですが、私自身が一番重要な役割と感じているのは、海兵隊員と日本人従業員の間のコミュニケーションの橋渡しです。言語だけでなく文化の違いの中で生じる誤解などを出来るだけ解消するために現場で出来るだけ多くの隊員と接してコミュニケーションを図ることです。また、海兵隊特有の階級についてもある程度熟知しておくことが求められるので、最初の 1～2 年は先ずは階級に慣れることに専念しました。隊員と日本人従業員の間でのコミュニケーションでもかなり個人差があるので、色々な場面に対応できる柔軟性が求められます。問題解決にはそれなりの難しさもありますが、ある意味やり甲斐を感じることも多々あります。今まで様々な階級の隊員と出会い接することで多くの事を学び、自分自身を向上させてくれることが出来たと思うので、米軍基地内で長年勤務させて頂いたことに感謝しております。今後とも前向きに日々の勤務をこなしていきたいと思っています。